

大阪モノレール延伸事業にかかる都市計画に関する説明会での主な質疑応答

※【 】内はご質問をいただいた会場

<事業に関すること>

質問: 工事着手と完成はいつ頃になるのか?【東大阪市】

回答: 2018年度の都市計画決定、2019年度の事業認可取得後、用地買収、工事を行い2029年の開業を目標としています。(大阪府)

質問: 部分開業はできないのか?【門真市、大東市、東大阪市】

回答: 延伸には車両を増やす必要がありますが、既存の車庫の収容能力が限界。延伸に必要な車庫は延伸終点部の瓜生堂に計画していることから、今回の延伸計画区間での部分開業は、できないと考えています。(大阪府)

質問: 将来的に人口が減少するなか、大きな事業費を投入して採算は採れるのか?【東大阪市】

回答: 人口減を見込んだ採算性を確認の上、事業化の意思決定をしています。(大阪府)

質問: 駅の名前はいつ頃、誰が決めるのか?【東大阪市】

回答: 開業の半年前頃には決定するのが一般的です。駅名は運行会社の大阪高速鉄道株式会社が決めることとなります。(東大阪市)

<計画に関すること>

質問: 府道中央環状線の道路拡幅部はどうなるのか?【門真市】

回答: 現歩道に支柱を建てることにより、側方空間を確保する必要があることから、側方空間に現在より広い歩道を整備します。(大阪府)

質問: JR鴻池新田駅との乗継経路はどうなるのか?【東大阪市】

回答: JRの高架下や水路敷も活用できるか今後検討していきます。(東大阪市)

質問: (仮称)鴻池新田駅の駅前広場が整備されれば、渋滞が発生するのではないか?【東大阪市】

回答: 渋滞等の問題発生については、今後、警察との協議を踏まえて施設配置を検討します。(東大阪市)

質問: 大阪空港までの所要時間は?【東大阪市】

回答: 現在の運行パターンをそのまま準用すれば、(仮称)瓜生堂駅～大阪空港駅までは53分となります。(大阪府)

質問：近畿自動車道高架下に広場があり、ゲートボール場として利活用しているが、車庫の設置に伴い使用できなくなるのか？現場には平成 33 年(2021 年)3 月に閉鎖の看板がある。【東大阪市】

回答：車庫は近畿自動車道の高架下ではなく、近畿自動車道と府道中央環状線本線の間建設します。(大阪府)

質問：モノレールの高さはどの程度か？【大東市】

回答：地上から 10～11mが一般的な高さとなります。(大阪府)

質問：(仮称)鴻池新田駅も(仮称)荒本駅と同じように、JR 側に線形を迂回できないのか？【大東市】

回答：(仮称)鴻池新田駅は(仮称)荒本駅と違い、府道大阪中央環状線から JR 鴻池新田駅に向かう道路が無く、周りの道路も狭いため、用地買収が相当多くなること、その一方で、府道大阪中央環状線の中に十分な導入空間があることから、現計画位置としました。(大阪府)

質問：先日の地震でモノレールは 3 日間も止まった。モノレールは地震に弱いのではないのか？【大東市】

回答：先日の地震の際は、モノレールの特殊性により点検に時間を要したが、支柱や軌道桁等への重大な被害は無く、今回の地震規模に対する耐震性は有していたと考えています。(大阪府)

<用地買収に関する事>

質問：イオン東大阪店の土地は買収するのか？【大阪市】

回答：イオン東大阪店は、府有地を 2022 年まで定期借地契約により営業中です。モノレールは、その契約満了後に工事を行います。(大阪府)

質問：(仮称)瓜生堂駅前広場の計画では建物の立ち退き補償や代替地を斡旋してくれるのか？

【東大阪市】

回答：駅前広場の計画は、今後、公聴会、都市計画審議会を経て都市計画決定を予定しています。その後、事業認可を取得した段階で収用対象となります。金銭により建物を補償しますが、代替地の斡旋はしていません。(東大阪市)

以上